

ながさきファミリープログラム活動例

テーマ	メディア使用に関する学習
活動時間	50分
対象者	中学生とその保護者
内容	アイスブレイク アイスブレイク 「聞き方あいうえお」「グランドルール」の共有 自己紹介 1人30秒 「氏名」、「子どもの名前」、「スマホや携帯を持つようになって(持つようになったら)便利だと思ったこと」 ワーク(話し合い、共有) ワーク1 「マンダラート」活用 生徒「メディアの使用について、気になっていること・心配なことを出し合おう」 保護者「子どものメディア使用について、気になっていること・心配なことを出し合おう」 班の中で記録する人を1人決める。 中央のマスにテーマ・班名を書く。 テーマに関することについて班で話し合う。話し合う中で出た意見を周りの1つのマスに1つの意見を書く。 ワーク2 「マンダラート」活用 生徒「ワーク1で出した意見について、ルール・使い方の提案などを考えよう」 保護者「子どもたちをメディアトラブルから守るために、親としてできること・すべきことを出し合う」 手順はワーク1と同じ。 ワーク1の意見の中で話し合う意見1つを選んで、中央のマスに書く。 全体で共有する。(空飛ぶじゅうたん) 共感する意見には共感マークを書く。用紙の移動は生徒が行う。 振り返り 振り返りシートに気付いたことや感想を書く。 グループで、一人ずつ順番に、今日の感想を発表する。